

【参考資料】除菌・抗菌用液剤の成分別の効果簡易比較表 Ver5.3

御社内のご検討用限定資料

としてお取り扱い下さい。

作成：株式会社CEPプロジェクト

比較項目	成分別 製品カテゴリー	白金ナノ粒子系	光触媒系		アルコール系	塩素系	
		除菌・抗菌液	除菌・抗菌液		消毒液	殺菌剤	
成分	主成分	白金ナノ粒子合成剤	酸化タングステン合成剤	酸化チタン合成剤	消毒用及び除菌用アルコール：エタノール (濃度70%以上95%以下を推奨、厚労省)	①次亜塩素酸水(タンパク分解型除菌水)	②次亜塩素酸ナトリウム(除菌・漂白剤)
	液剤の態様	無色/無臭の水溶液	無色/無臭の水溶液		揮発性の無色液体/特有の芳香を持つ	微酸性(pH6)～強酸性(pH2)水溶液	強アルカリ性水溶液(pH 9～13)
	作用成分の種類	鉱物(Pt)	無機化合物(WO3)	無機化合物(TiO2)	有機溶媒(C2H6O)	塩素化合物(HClO)	塩素化合物(NaClO)
作用	方式	白金の触媒作用 (光を全く必要としない)	可視光応答型触媒作用	紫外線応答型触媒作用	生理作用/物理化学作用	化学反応	化学反応
	詳細	白金の強力な触媒作用で有機物(臭い・菌類・ウイルス・VOCガスなどの有害物質)を酸化分解する。	紫外線又は、室内光(蛍光灯/LED)が当たると活性酸素を発生し、有機物を酸化分解あるいは分解減少させる。		たんぱく変性作用や脂質溶解作用。蒸発する際に細菌類の水分を奪い殺菌を行う。	主として次亜塩素酸(HClO)の強力な酸化力により高い殺菌力を持っている。	殺菌効果は次亜塩素酸(HClO)/次亜塩素酸イオン(ClO-)の酸化力による。
特徴	素材に起因する性能	①白金は最強の触媒素材 乾いてから効果を発揮	①光のエネルギーで触媒機能を発揮する。		①アルコールによるタンパク質溶解と破壊。	①有効塩素による殺菌	①有効塩素による殺菌
		②皮膚、物質表面にとどまり、持続的に効果を発揮 ③短時間で体外排出され体内に蓄積されない。 ④腐食・変色なく、素材を選ばずにコーティングできる。 ⑤コーティングで効率性・経済性を訴求できる	②物質表面にとどまり、持続的に効果を発揮 ③体外排出、体内蓄積などによる人体への影響は不明。 ④腐食・変色は素材によるので、コーティングには注意が必要。 ⑤コーティングで効率性・経済性を訴求できる		②即効的消毒。一過性で持続性は無い。 ③刺激性があり、皮膚の炎症を起こす可能性がある。 ④腐食・変色は素材による。ただし、残留性は無い。 ⑤蒸発して、効果が一過性なので、コーティング用には使えない	②即効的消毒。一過性で持続性は無い。 ③刺激性があり、皮膚の炎症を起こす可能性がある。 ④腐食・変色は素材による。 ⑤効果が一過性なので、コーティング用には使えない	②即効的消毒。一過性で持続性は無い。 ③刺激性があり、皮膚の炎症を起こす可能性がある。 ④腐食・変色は素材による。 ⑤効果が短時間なので、長期のコーティング用には使えない
特性	即効性	○		○	◎	◎	◎
	持続性	◎		◎	×	×	▲
	安全性	◎		▲	▲	▲	▲
効果	除菌	◎		◎	◎	◎	◎
	抗菌	◎		◎	◎	◎	◎
	抗ウイルス	◎		◎	▲	◎	◎
	消臭	◎		◎	▲	▲	×
	腐食性・変色性	◎		▲	▲	▲	▲
使用対象	手、指	◎		×	○	×	×
	マスク	◎		×	×	×	×
	布製品	◎		▲	▲	▲	▲
	革・ガラス・アクリル・鏡	◎		▲	▲	▲	▲
	部屋のコーティング	◎		○	×	×	▲